

放課後等デイサービス自己評価表

ディグ・スマイル・高崎南教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		正しい利用定員の人数で支援ができるように留意しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	今後も適切な職員配置ができるように支援してまいります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	玄関や室内に入るところに段差があります。今後バリアフリーをどのように行っていか課題となっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6		朝会などで振り返りと目標設定ができるように話し合いを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		今後もニーズに応じた業務改善を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		ホームページや公表データの配布などを行っています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6		今後は第三者による評価を受けられるよう検討してまいります。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	内部研修会を充実化しています。実践に即した内容となるように研修を行っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		更新月に保護者様と現状の確認を行いながら、ニーズに合わせた支援ができるようにしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		標準化されたアセスメントツールを利用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		小グループ活動で取り組めるように支援しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		活動プログラムが固定化しないように留意しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		支援の時間に応じて活動内容を変更しています。
	14	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6		ガイドラインに応じて基本活動を組み合わせています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援を行っているか	6		児童様の様子に合わせて活動しています。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		朝会などで一人一人の役割の明確化をしています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		支援終了後に振り返りを行い、次回の支援について話し合いの場を設けています。
関係機関や保護者との連携	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		日々の活動後は個人記録を付けています。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		定期的にモニタリングを行い、保護者様児童様のニーズと合っているか確認しています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		児童発達支援管理者が参加しています。場合に応じて、管理者、リーダーが参加することがあります。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		課題のある子供については連携ができるように、朝会などでやり取りをしています。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		新規利用時に確認をし、場合によっては電話での情報共有を行っています。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	現在、高校生は在籍していませんが、在籍した際は支援内容を提供できるようにしています。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		専門機関と連携し、家庭が孤立しないような連携をとっています。

放課後等デイサービス自己評価表

ディグ・スマイル・高崎南教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	公園活動や児童館などで他児童と活動する場を設けています。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	協議会への参加はしていません。今後、どのような形で参加するのか検討しています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		送迎時などに保護者様とやりとりを行い、児童様の様子の変化について話をしています。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	課題のあるご家庭へのアプローチ方法について、他機関を巻き込みながら行っています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約時に説明させていただいています。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		送迎時や必要に応じて電話やノートなどでやりとりを行っています。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	父母の会は行えていません。今後どのような形で行うのか検討中です。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		苦情解決について担当者を設置しています。迅速に解決できるようにしています。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		毎月新聞を発行し、活動の様子についてお伝えしています。
	34	個人情報に十分注意しているか	6		今後とも個人情報の取り扱いについて注意していきます。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		視覚でわかる活動を行ったり、児童の成長について話をしています。
非常時等の対応	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	夏休みの納涼祭や都度施設見学などを行っています。
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		各種マニュアルを設定し、いつでも確認できるようにしています。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		月に1回避難訓練を行っています。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		委員会を設置しています。また全体委員会を開いて、虐待防止に努めています。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		必要に応じて身体保護の同意書をいただいています。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		食物アレルギーの有無について保護者に確認しています。
42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		ヒヤリハットについて事例集をまとめており確認できるようにしています。	